

# お客様のニーズ・アイデアを ゴム加工で確かなカタチに

## 株式会社 江北ゴム製作所

当社は、独自の技法によって、主にプリー・ロールなどのラギング施工をはじめ、タンク類のゴムライニング、各種工業用特殊ゴム製品を製造販売しています。また、金属・石材・紙製品・木材・異種ゴム積層などの複合製品の開発も積極的に行っています。お客様の要望に応じて、小ロット及び特注品からインジェクション成型機による大量生産に至るまで、確かな製品をお届けしています。



本社

### 事業内容 技術特徴

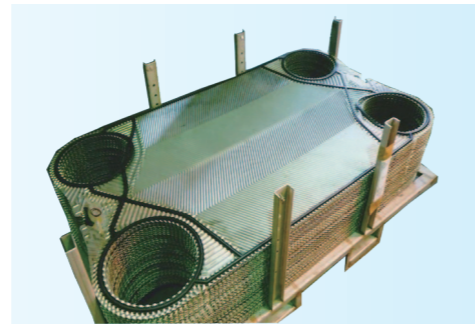
- ゴム製品における卓越した幅広い加工技術
- 製品の用途に適したゴム材料を開発・選定
- 自社による生産体制を構築、少量多品種生産にも対応

### ゴム加工

当社は、金型成型・金型設計・ゴムローラー・ライニング・コーティング・フォーム成型など、すべて自社で製作。お客様のニーズに応じて、最良の加工方法をご提案いたします。また当社では、様々な素材を配合することで、製品の用途に適した性質のゴム材料を開発。ゴムの特性を最大限に活かし、お客様の課題を解決しています。

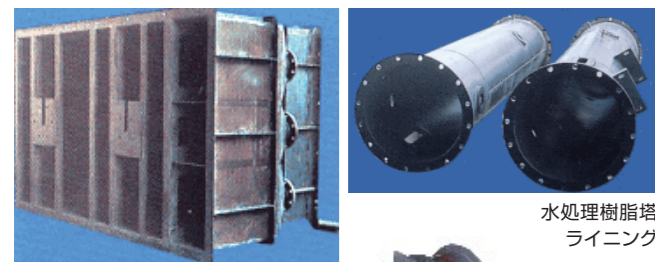
#### 熱交換機用波板プレートに使用するパッキンを製作

常時100℃の水と冷水が流れ、メンテナンス時に硝酸30%の槽に浸けて洗浄する過酷な使用状況において、使用環境に耐えうる材料を開発。また、パッキンが外れないように現物の波板をスケッチ・図面化し、金型を製作。新規配合材料のパッキンを直接プレートに焼付けることで、耐久性、作業性を高めました。



### ゴムライニング

天然ゴム及び各種合成ゴムを使用して、金属をはじめ各種素材の表面を防蝕・防音・耐摩耗などを目的にして被覆するもので、化学工業・水処理装置・大気汚染防止・食品工業などの分野で重要な役割を果たしています。



タンク(メッキ槽)  
エポナイトライニング

水処理樹脂塔  
ライニング



ライニング製品

### コンベヤベルト

コンベヤ用ゴムベルトの多様化に伴い、各使用目的に適した機能的構造・品質が求められています。当社はお客様のご要望に応じた特殊ベルトを開発し、製造加工を行っています。



大手設備メーカーとタイアップして特殊ベルト加工を提供

### プリー・ロール

耐摩耗性・スリップ止め・耐油性・耐薬品性・耐熱性などに優れたゴムを施工しています。



魚巻き上げローラー ダイヤ形状ゴムラギング

### 成形ゴム製品

一般工業用型ゴムのほか、防振ゴム・緩衝ゴム・パッキン・医療用ゴム・階段マットなど、それぞれの使用条件に適したゴム質を選定して、成形加工しています。その他、航空機・各種車両・電気機器・事務機器などに要望される高精密度ゴムの製作に最新の技術を駆使しています。



各種材質によるネクター加工・パッキン類・ブッシュ・Oリング・緩衝用ゴムなど

### ウレタンコーティング

常温架橋系の二液性ポリウレタンをスプレー塗装する当社の技術は、精密機器パーツ、その他フィーダー・研磨器などに適用して、ポリウレタン層を形成させます。



ダム用フロート(発泡スチロール)への防水コーティング

### スポーツ用品・施設関連

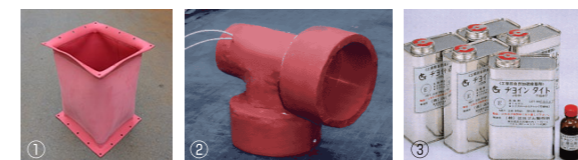


EPボール

ゴルフショットマットの一例  
(人工芝+特殊ウレタンエストラマー)

特殊技術によるコーティング風景  
(ゴルフ練習場の池の防水)

### オリジナル製品



- ① 超耐磨シュートホッパー
- ② 半導体製造装置向け特注 手作りシリコンヒーター
- ③ ジョイント(商品名) オリジナルゴム系接着剤

当社は、お客様のご要望に誠心誠意お応えするだけではなく「お役に立てる製品づくり、また加工法を提案するスピーディーな企業」を信条としています。お客様と共同で製品を開発したり、販売ルート開拓したり、あるいは、まったく新しい発想のビジネス提案も歓迎しておりますので、お気軽に当社までご連絡ください。すでに当社では、グローバル化に対応するため、海外進出も実現しています。国内外を問わず、様々な企業と連携しながら新製品の開発、各種ゴムの新処理法・新加工法を探求し、品質・サービス向上に努めてまいります。



富士工場

## 株式会社 江北ゴム製作所

〒123-0874 東京都足立区堀之内1-13-34  
TEL. 03-3897-4331(代表) / FAX. 03-3897-7366

2017年8月作成

### ■主要設備

- ロール機 ● カレンダーロール ● 電気炉
- 移動成形機 ● 加硫缶 ● 押出機 ● 巻き上げ機
- プラスト設備 ● ポリウレタン注型機
- NCフライス ● 立型フライス ● NC放電切削機
- 精密平面研削機 ● 旋盤 ● 直立ボール盤
- 工具研削盤 ● 交流アーク溶接機
- 交直両用アルゴン溶接機 ● 真空成型機
- 圧縮成型機 ● ウレタンコーティング機
- ウレタンボール注型設備 ● サンドブラスト機
- 金型洗浄用プラスト機 ● グリットショット機

### ■会社概要

社名	株式会社 江北ゴム製作所
代表者	代表取締役社長 菅原 健太
設立	1962年6月21日
資本金	5,000万円
所在地	〒123-0874 東京都足立区堀之内1-13-34 TEL. 03-3897-4331(代表) FAX. 03-3897-7366
富士工場	山梨県富士吉田市上吉田2550 TEL. 0555-24-3001
URL	http://www.kouhoku.co.jp/
事業内容	工業用ゴム製品及びゴムライニング・プリーゴムラギング・ベルト加工製品等の製造販売
主要取引先	電子、機械、製鉄、食品、医療、福祉、遊戯施設、運動用品分野等の企業 600社以上

### ■会社沿革

1962年6月	東京都足立区にて創業
1965年1月	西ドイツ「スターグルバ社」製の自然加硫接着剤をコンベヤベルトのエンドレス接着工法に採用
1970年6月	足立区堀之内に事務所・工場を新設、「ジョイント」開発
1972年10月	西ドイツの前記会社に従業員を派遣(各種接着工法習得)
1974年10月	本社第2工場を新設し、プリー・ロールなどのラギング施工やタンク類のゴムライニング加工開始
1981年6月	富士工場(山梨県富士吉田市)を建設し、主として工業用型ゴムの生産開始
1987年3月	富士工場に第2工場新設/ボイラー加硫缶設置、ポリウレタンコーティング増強、練習用野球ボール製造等開始
1990年4月	富士第2工場3階棟増設
1991年8月	菅原孝夫 代表取締役就任
1992年5月	(社)東京都信金協会より技術革新・製品開発部門で「優秀賞」受賞
1999年10月	特注・小ロット対応のウレタンフォーム成形品製造開始
2001年5月	日本水道協会「東京工場が検査認定工場」登録
2002年11月	富士第3工場新設(長尺プレス集約)
2004年5月	東京第2工場隣接地に、3階建工場建設(本社機能移転)
2004年10月	さいたま工場稼働
2006年2月	中国上海市に提携工場を設置
2007年4月	東京第1工場の改造工事を実施
7月	中東ドバイの地下鉄プロジェクトでベルト加工を技術指導
2008年11月	協力工場と合併会社設立
2011年6月	創立50周年事業
2013年3-7-11月	中国昆山市及び上海市で開催の展示商談会展
8月	関連会社、上海喜代蔵貿易有限公司設立
9月	中国江蘇省昆山市の賽格電子市場に出店入居
2014年2月	上海野村化成橡塑制品有限公司(上海市閔行区)に資本参加
2016年3月	上海工場(上海市奉賢区)を本格稼働
2016年9月	菅原健太 代表取締役社長に就任